

# 5

## 新型コロナに関して

「新型コロナウイルス対策についての障害者関連

施策の要望」を政府に提出しあらゆる改善を要求。

特に、コロナの影響で介護者が不足し、生活がひつ迫しているしょうがいしゃが多数発生。

資格を持った介護者だけでなく、資格のない

ボランティア経験者であっても事業所に介護者とし

て登録でき、介護に関われるように政府に提言。



市町村が認めた場合は、資格

はなくても、ボランティア

等で介護経験のある人なら、

一時的ではあるが、事業所に

登録して介護に携わることが

できるようになり人手不足の

解消につながる。

新型コロナQ&Aをオフィシャルサイトに公開

木村英子事務所に寄せられる、新型コロナウイルスに関する疑問点やお困りの点についての回答や対応策を、木村英子事務所が関係機関への確認と資料をもとにまとめ、ホームページで紹介。

<https://eiko-kimura.jp/>

## 1年を振り返って…

幼い時から施設や養護学校で育ち、役に立たないと言われてきたその私が、第25回参議院議員選挙において、国会議員となり、重度しょうがいしゃの当事者の立場として、しょうがいしゃに立ちほだかるバリアや差別の一つ一つ向き合いながら、取り組んできた一年でした。

私のしょうがいしゃとしての経験を少しでも活かし、バリアの改善に取り組めたことは、とてもうれしく思っています。それはひとえに私を支えてくれた皆さんの支援のおかげです。本当に有難うございます。

私は、憲政史上初の重度しょうがいしゃの国会議員と言われていますが、いまだに私の友達のしょうがいしゃの人たちは施設で暮らしており、私も施設にいてもおかしくない存在です。

今もお、しょうがいしゃと健常者は、障害を持った時から分けられていることによって、お互いに生きづらい社会になっています。幼い時から、同じ地域の中で学び、遊び、育ち、働き、ともに支え合って生きられる社会が実現できれば、だれもが生きやすいあたたかい社会になっていくと信じています。これからも、しょうがいしゃが地域で自由に、健常者と同じ権利をもって生きられる社会を作るために、微力な私ですが、少しでも社会のバリアや差別を取り除けるように取り組んでいきたいと思ひます。



発行元  
えいこのかけはし  
TEL.03-6550-0314  
<https://eiko-kimura.jp/>  
E-mail info@eiko-kimura.jp

ねんなつごう  
2020年夏号



<https://eiko-kimura.jp/>

# えいこのかけはし だより

## 木村英子1年の活動報告。

2019年8月1日～2020年9月1日

- ① 初登院にあたり
- ② 国会バリアフリー化と合理的配慮
- ③ あらゆる“当事者”の窓口として
- ④ 国会質疑12本の質疑に立ちました
- ⑤ 新型コロナに関して



# 1

はつとういん  
初登院にあたり

# 現在の日本では、しょうがいしゃが介護者をつけて 就学・労働や社会参加することが認められていない ということが浮き彫りに



木村英子議員の様な重度しょうがいしゃは、生きていくために必要なトイレや食事、入浴、外出、遊び、就学、就労等のありとあらゆる場面に他人介護が無くしては生きていくことはできず、国は今まで重度しょうがいしゃの地域での生活を保障するために重度訪問介護という制度を作ってきました。しかしこの制度は、通勤や営業活動等の経済活動に係る外出については認めない、ということになっており、登院を前に、木村議員も、議員活動（通勤・勤務時間）を行う間は、重度訪問介護は使えないことが判明します。

議員活動中であっても、「重度訪問介護」が使えるように運用の改善を厚生労働省に求め、改善されなければ初登院を辞するしかないかもしれない。ということがメディアで報道され重度訪問介護の問題

が世の中によく知られる事となりました。参議院、厚生労働省との何度かの交渉を経て、最終的には国会の中からこの制度を変えることを決意。当面の間、参議院が介護費用を負担するという提案を受け入れ、初登院を果たしました。



## だい き ぼ いんないしゅうかいかいさい 大規模院内集会開催

その後、この制度を改善する手始めとして、院内集会「介助をつけて社会参加を実現するための院内集会—障害者の完全参加と平等に向けて—」を10月10日に主催。参加者約330名、国会議員約20名、厚労省課長職、当事者団体約20団体が参加し、改善の為に決意を新たにしました。



# 2

## こっかい ぱりあふりーか 国会バリアフリー化と ごうりてきはいりよ 合理的配慮

こっかい とういん  
国会に登院することによってあらゆる  
ぱりあ ろてい  
バリアが露呈しました。

こっかいない くるま はい と いれ  
国会内には、車いすが入るトイレが  
なかつたり、つうろがせま とお  
なかつたり、通路が狭く通れなかつた  
り、たくさんのぶつりてき ぱりあ そんざい  
物理的バリアが存在。こ  
このことについて、さんぎいん ぱりあふりー  
参議院にバリアフリー  
化のプロジェクトチームが設置され、  
ぱりあふりーか すす  
バリアフリー化が進められることとなりま  
した。ほか きむらぎいん しつぎ た  
他にも木村議員が質疑に立つにあ  
たり、そんざい おお こっかいない る ー  
存在する多くの国会内のルールに  
ごうりてきはいりよ ひきだ  
合理的配慮を引き出しました。

### かいぜんないよういちらん ごうりてきはいりよ 改善内容一覧と合理的配慮

#### さんぎいんない 参議院内

#### ぱりあふりーかこうもく バリアフリー化項目

- ①さんぎいんしせつ どうせん かくほ  
参議院施設における動線の確保  
たもくてきと いれ せいび しょうこうき  
や多目的トイレの整備 (昇降機  
の設置や通路を新設、多目的  
トイレの新設改修、演壇まで  
のすろーぷのしんせつとう  
スロープの新設等)
- ②た ぎいん しゆくしゃ ちゆうしゃじょう  
その他、議員宿舎駐車場の  
せいび いいんかいしつぼうちようせき せいび  
整備や委員会室傍聴席の整備
- ③さんぎいん じどうしゃか ふくししやりょう  
参議院自動車課が福祉車両の  
こうようしゃ どうにゆう  
公用車を導入



あたら さんぎいんほんかいぎじょう せつち  
新しく参議院本会議場に設置  
されたすろーぷのしじょう  
スロープの試乗

#### こっかいしつぎ かん ごうりてきはいりよ 国会質疑に関する合理的配慮

- ①ほんかいぎじょう とびら いちばんちか せき いすぶぶん ぎせきゆにっと せつち  
本会議場において、扉に一番近い席に、椅子部分のない議席ユニットを設置
- ②かいじょしゃ ぎじょう たいどう みと つうじょう いつばん かた ほんかいぎじょう はい  
介助者の議場への帯同を認める (通常は一般の方は本会議場に入れない)
- ③とうひょう おこな ばあい さんじ いたく みと  
投票を行う場合には、参事に委託することを認める
- ④きりつさいけつ ばあい かいじょしゃ きよしゆ みと  
起立採決の場合は、介助者の拳手によることを認める
- ⑤とどけで うえ いしそつう のーとばそこん だんしきき もとこ  
届出の上、意思疎通のためのノートパソコンなどの電子機器の持ち込み、その他  
ひつよう もの もとこ みと  
必要な物の持ち込みを認める
- ⑥ふくそう かん いりりょうじょう ひつようせい ぼうし がい えりま ちやくよう もと  
服装に関し、医療上の必要性から帽子・外とう・襟巻きなどの着用が求められる  
ばあい きんし うわぎ ちやくよう もと  
場合には禁止しないこととし、上着やネクタイの着用も求めないこととする
- ⑦ぎじょうへいさちゆう え たいしゆつ もと ぎうんいんちよう ほうこく  
議場閉鎖中であっても、やむを得ず退出を求めたときは、議運委員長への報告に  
みと きゆう たいちようふりよう たいおう  
より認めるものとしてもらい、急な体調不良などに対応する

# 3

## とうじしゃ あらゆる“当事者”の まどぐち 窓口として

おお みなさま とうじしゃ こえ き  
多くの皆様から「当事者」としての声を聞  
き、せいふ つな  
政府に繋げてきました。



ちほうぎいん みな いけんこうかん  
しょうがいしゃ 地方議員の皆さんと意見交換



とうじしゃ みな ひありんぐふうけい  
しょうがい当事者の皆さんからのヒアリング風景



# 4

## こっかいしつぎ ほん しつぎ 国会質疑12本の質疑に た 立ちました。

けんじょうしゃ めせん み  
健常者の目線からは見えてこなか  
った視点を次々と国会に持ち込み、  
しゃかいてきばりあ  
社会的バリアをしょうがい当事者か  
ら指摘し、かいぜん ようきゆう  
改善を要求しました。



えき てんじぶろつく しざつ  
駅の点字ブロックの視察



かいぜん しんかんせんふりーすぺーす ようす  
改善される新幹線フリースペースの様子

### しんかんせん くるま すぺーす かいぜん 新幹線の車いすスペースについて改善!

げんじょう いちれつしゃ しんかんせん  
現状、一列車の新幹線には1から2席しか車椅子スペースがなく、当日に車椅子の方が新幹線の  
ざせき こうにゆう いっぱん かた か  
座席を購入したくても、一般の方に買われ、そのスペースしか使うことのできない車椅子の方は  
りよう できないケースが多く困っているということを受け、実際に新幹線に乗ってみるなどの視察  
を敢行。そして①車椅子スペースの購入について、当日でも車椅子の方が優先して購入できるよ  
うに。②席の数についても、省令を見直して数を増やし、おおがた でんどうくるまいす  
大型の電動車椅子など、多様な車椅子  
たいおう に対応できるようなスペースも含めての改善をすべきであると要求。



けつかくてき こつこうしょう じゅうらい へんせいあ  
結果的に国交省は従来の1編成当たり1～2席から6席に増やす意向を公表。また利用当日  
くるまいすりょうしゃ ゆうせんてき こうにゆう  
も車椅子利用者が優先的に購入できるよう制度が改定される事になりました。



しんかんせんくるま すぺーす しざつ  
新幹線車いすスペースの視察



しつぎさくせい ようす  
質疑作成の様子

### しょうがいしゃ用トイレについて改善決定!

たきのうと いれ せつけいひょうじゆん  
多機能トイレの設計標準について、元々狭いトイレにオストメイト、乳幼児用おむつ交換  
だい べびーちえあ きが ようすてつづ  
台、ベビーチェア、着替え用ステップなど、あらゆるものを設置されることによって、標準的  
な車椅子の利用者の場合でも、かいじょしゃ つく しょう  
介助者が付くと使用できない現状がある。電動車椅子で  
りくらいにんぐきのう つく くるまいす たいおう  
リクライニング機能の付いた車椅子にも対応できるような大きなスペースを確保したトイレとな  
るような設計標準を作成するよう政府に要求。



あかばこくどうつうだいじん たきのうと いれ ひろ  
赤羽国土交通大臣は、多機能トイレの広さについて大型の車いすや介助者が付き添う場合でも、  
つか がいどらいん みなお かんが しめ れいわ ねん がつ にち  
使いやすいようガイドラインを見直す考えを示し、令和2年1月31日に「高齢者、障害者等  
えんかつ いどうとう はいりよ けんちくせつけいひょうじゆん かいせい かん けんとうかい た あ  
の円滑な移動等に配慮した建築設計標準の改正に関する検討会」が立ち上がりました。

### こっかいしつもんいちらん 国会質問一覧

- こくどうつういんかい  
国土交通委員会  
さいがいじ こべつひなんけいかく しょうがいしゃよう と いれ  
「災害時における個別避難計画と障害者用トイレについて」
- ちほうしょうひしゃとくべついんかい  
地方消費者特別委員会  
しょうひしゃ せん たー しょう しゃ たい たいおう もんだいてん  
「消費者センターの障がい者に対する対応の問題点について」
- こくどうつういんかい  
国土交通委員会  
こうわんほう いちぶかいせいあんしんぎ ふりよくはつてん りっち かん ふたいけつぎ むし  
「港湾法の一部改正案審議「風力発電の立地に関して、なぜ付帯決議を無視するのか」
- こくどうつういんかい  
国土交通委員会  
しんかんせん くるま すぺーす  
「新幹線の車いすスペースについて」
- こくどうつういんかい  
国土交通委員会  
しかくしょう しゃ ほーむ てんらくじこ へ  
「なぜ視覚障がい者のホーム転落事故は減らないのか!？」
- こくどうつういんかい  
国土交通委員会  
えき ほーむ てんらくじこ ぼうし  
「駅のホームからの転落事故の防止について」
- こくどうつういんかい  
国土交通委員会  
ばりあふりーほういちぶかいせいあんしんぎ えき むじんか じんいんざくげん ひ お しょう しゃ たい ばりあ  
「バリアフリー法一部改正案質疑「駅の無人化と人員削減が引き起こす障がい者に対するバリアについて」
- こくどうつういんかい  
国土交通委員会  
かいせいばりあふりーほう ついか こころ ばりあふりー  
「改正バリアフリー法に追加され「心のバリアフリー」について」
- こくどうつういんかい  
国土交通委員会  
どうろほういちぶかいせいあんしんぎ ばすたーみなる うんえい みんかん まが ばあい しょう しゃ あんしん りょう  
「道路法一部改正案質疑「バスターミナルの運営を民間に任せただけの場合に障がい者が安心して利用できるのか?」
- こくどうつういんかい  
国土交通委員会  
げんじょう こっかい つた こころ ばりあふりー みつきぎぬこ さんこうにん  
「しょうがいしゃの現状を国会に伝えたい! 心のバリアフリーについて(三井絹子さん参考人)」
- こくどうつういんかい  
国土交通委員会  
としさいせいとくそほういちぶかいせいしつぎ しょう しゃ いごこち よ ある  
「都市再生特措法一部改正質疑「障がい者にとっても居心地が良く歩きたくなるまちなか」
- こくどうつういんかい  
国土交通委員会  
まんほーるといれ ひなんじょといれ かいぜんさく  
「マンホールトイレを避難所トイレの改善策に!」